

血液疾患の診療実態と予後の検討に関する調査のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2026 年 7 月 8 日～ 2030 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 血液疾患の診療実態と予後の検討—単施設観察研究

〔研究目的〕

当院で診療を受けた血液疾患患者の診療経過を体系的に整理し、疾患の臨床的特徴、治療内容、治療成績および予後に関する実態を明らかにすることを目的とします。

特に、診療記録や検査データを基に、疾患ごとの予後因子や治療関連有害事象の実態を解析し、今後の診療の質向上および診療指針の作成に資する基礎的資料を得ることを目指します。

〔研究意義〕

血液疾患の診療は、分子診断や治療法の進歩により多様化しており、疾患別・治療法別の長期経過や実臨床下での成績を一施設で一貫して評価した報告は限られています。

本研究により、当院での診療実態を後方視的に明らかにすることで、実臨床における診療の質の検証、今後の治療成績改善に向けた課題の抽出、さらなる多施設共同研究への基礎データの提供が期待されます。

〔対象・研究方法〕

2015 年 1 月 1 日から 2026 年 4 月 30 日までの間に、当院で血液疾患と診断された方を対象に、診療記録をさかのぼって診断時の情報やその後の経過を調査します。診療録(カルテ)および検査データベース等の既存情報を用いた後方視的観察研究です。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院

〔個人情報の取り扱い〕

この研究では、診療記録などの情報を使用しますが、お名前や住所など、個人が特定される情報は除外したうえで、特定の個人が分からないように加工、管理された形で分析します。また、この研究の結果が学会や論文で発表される場合も、個人が特定されることは一切ありません。研究に使用する情報は、当院が責任を持って適切に取り扱い、外部に漏れることがないよう十分に配慮いたします。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 氏名 小林彩香 職名 准教授
所属: 帝京大学医学部附属溝口病院第四内科学講座
住所: 神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1 TEL: 044-844-3333 (代表)